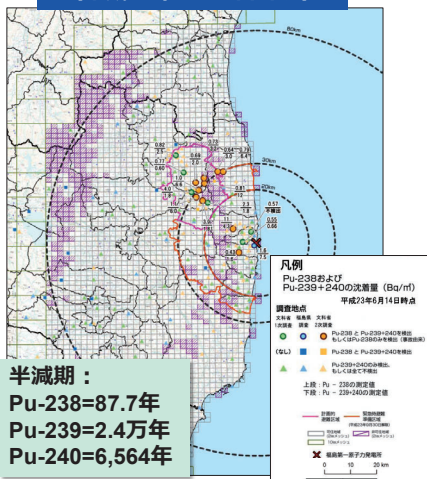


その他の放射性物質  
の沈着状況

プルトニウム、ストロンチウム（福島県東部、広域）

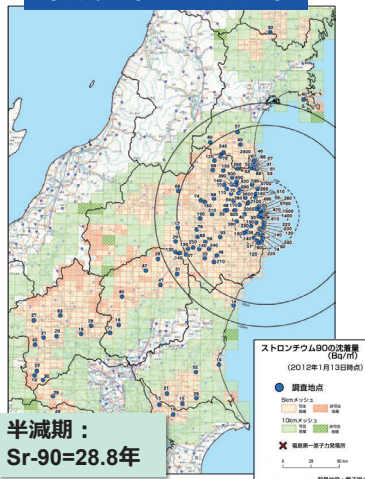
プルトニウム238、239+240  
の沈着量  
(平成23年6月14日時点)



半減期：  
Pu-238=87.7年  
Pu-239=2.4万年  
Pu-240=6,564年

Bq/m<sup>2</sup>：ベクレル/平方メートル

ストロンチウム90  
の沈着量  
(平成24年1月13日時点)



半減期：  
Sr-90=28.8年

文部科学省報道発表 平成24年8月21日、平成24年9月12日

2011（平成23）年6月及び2012（平成24）年1月に行われた国の土壌調査では、福島第一原子力発電所から100km圏内及びその圏外の福島県西部の土壌試料が採取されました。

ストロンチウム90の沈着量の最高値が検出されたところに、仮に50年間滞在了した場合の実効線量の積算値を計算したところ、1年間の放射線の許容被ばく線量（1ミリシーベルト/年）と比較しても、非常に少ない値であることがわかりました。この50年間積算実効線量の計算には、外部被ばく線量及び再浮遊した放射性核種を吸入することによる被ばくが含まれています。

本資料への収録日：2013年3月31日

改訂日：2014年3月31日

本情報は事故当時（2011年）及び2012年の情報です。

関連Q&A

- ・1章 QA16 福島原発周辺で検出されたプルトニウムの量は、事故前に検出されたプルトニウムの量にくらべてどうだったのでしょうか
- ・1章 QA17 プルトニウム241が放出されることは予測されていなかったのでしょうか
- ・1章 QA18 平成24年3月8日に発表された論文において検出されたプルトニウム241の結果から、どれくらい被ばくすると考えられますか
- ・1章 QA32 東京電力福島第一原子力発電所の敷地内で微量のプルトニウムが検出されたようですが、健康への影響はありませんか
- ・1章 QA47 ストロンチウムは骨に蓄積されるので、危険だと聞きました。食品中のストロンチウム量についての規制はないのでしょうか（規制について）
- ・1章 QA48 プルトニウム241の食品への移行が気になります
- ・3章 QA22 ストロンチウム90が、福島第一原発事故の前から日本にあったと聞いたのですが本当ですか
- ・3章 QA23 1980年まで行われていた大気圏内核実験で生成したストロンチウム90やセシウム137が、現在でも一般の環境に残っているのは、なぜですか
- ・3章 QA28 福島第一原発事故以前にも食品中にセシウムやストロンチウムが入っていたのですか
- ・その他：1章 QA13、3章 QA1～4、3章 13～16